

OH! いほち

神奈川県大井町移住定住ガイドブック



ようこそ
大井町!



大井町笑顔特派員
大井町移住定住コンシェルジュ
スベリィ・マーキュリー

大井町ってどんなところ？

住んでいる人たちの
笑顔も夢も“おいまち”

神奈川県南西部にあり、東京都心からは約70kmに位置しています。酒匂川が流れ、富士山も望める町です。年間を通して温暖な気候なため、さまざまな農作物が収穫でき、町の6割を占める東部の丘陵地（相和地域）では、畑作やミカンなどの農作物が栽培され、一方で、西部の酒匂川沿いの平坦地には水田も広がります。

豊かな自然を有しながら、スーパーやホームセンターなどの商業施設もあり、農業体験施設「四季の里」を拠点としたイベントなども多数開催。都心からのアクセスも約1時間と便利なところに位置しています。



アクセス

都心から70km 圏内
車でも電車でも、約1時間！

大井町内には、JR 御殿場線の「上大井駅」と「相模金子駅」があり、国府津駅から JR 東海道本線へ、松田駅から小田急小田原線「新松田駅」へ乗り換えることができます。



DATA

人口 17,245 人（2025 年 1 月現在）

広さ 14.38 平方キロメートル

場所 神奈川県南西部、足柄平野の北部

大井町イメージキャラクター
すいっぴー



大井町の「O」をモチーフにした丸い形に、町の花「すいせん」を身につけている



電車の場合

横浜駅から東海道本線で国府津駅まで約50分、そこから御殿場線に乗り換え、上大井駅まで約10分。

新宿駅から小田急小田原線で新松田駅まで約1時間15分、そこから御殿場線に乗り換え、松田駅から相模金子駅まで約3分。



車の場合

東名高速道路大井松田インターチェンジから小田原方面へ約10分。



バスの場合

小田急小田原線新松田駅より富士急モビリティ(株)のバスで町内主要施設まで約10分。

おいゆめバス

大井町巡回バス「おいゆめバス」でお出かけも安心！

運行日：月・火・水・金・土（土は午前のみ） ※登下校ルートは月～金（平日のみ）

料金：大人（中学生以上）200 円／小学生 100 円／幼児無料

※町内に在の小中学生及び75歳以上の方には、無料乗車証を発行（要申請）。

大井町イベント年間カレンダー

大井町では、町をあげて盛り上がる夏の「大井よさこいひょうたん祭」をはじめ、四季の移ろいを感じられる多くのイベントや、環境に関するイベントが開催されています。農業体験施設「四季の里」周辺では年に4回（★マーク）イベントが開催され、旬の野菜の収穫体験やピザ焼き体験など、実際に体験できる企画となっています。

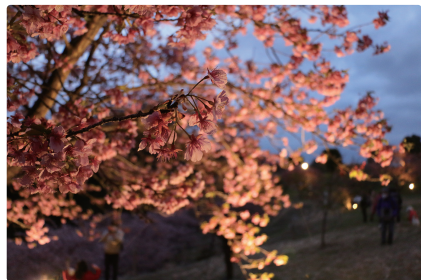


1月：大井町産業まつり

町の農業や商工業を広く紹介するイベントで、町内の農産物の品評会&販売会を開催。

2~3月：★大井里山花まつり

足柄平野と富士山をバックに、おいしいゆめの里に咲く約170本もの早咲桜を堪能するイベント。夜には桜のライトアップやひょうたんランパイルミネーションもあります。



2~3月：お山のひなまつり

町内の家庭に眠っていたおひなさまを譲ってもらい、のどかな雰囲気薫る里山を会場に、大小さまざまなおひなさまを展示。“ひょうたんの町おおい”ならではの「ひょうたん雛」も必見！

6月：★夏の収穫体験フェス

じゃがいもの収穫をメインとした農業体験イベント。

8月：大井よさこいひょうたん祭

よさこい踊りやジュニア&キッズダンスフェスティバル、そのほかさまざまなステージイベントで盛り上がる大井町最大の夏祭り。



10月：★秋の収穫体験フェス

さつまいもや里芋の収穫をメインとした農業体験イベント。

11月：大井町環境展

カーボンニュートラルをめざす町として、環境に配慮した取り組みについての展示や事例紹介、環境に関する体験教室やごみ拾いウォーキングなども開催。

12月：★みかんまつり

みかんの収穫を楽しむことができる農業体験イベント。



ようこそ、大井町へ！ 移住者たちの Real Voice



大井町での暮らしを選んだ先輩移住者たちのアンケートから
見えてきたのは、「住みやすい町」ということ。まずは、
移住者たちのリアルな感想に目を通していきましょう。



「転居前に思い描いていたとおり、
自然豊かで空気も水も美味しく、
住んで良かった。富士山がきれいに
見れるのもうれしい！」



「自然が豊かでありつつ、
スーパー等も多いため
生活に困らない」

「小・中学校が近くて、子どもたちが
みんな一緒に登下校していて通学路も
あるので、出産を控えている我が家か
らするととても安心しております！
自然が多く、大きな公園もあるので
住みやすいです。」



「とても静かで、子育てに適し
たとてもいい環境だなと思う。
買い物も近くに大きいスーパー
があってとても
便利！」

「静かで落ち着いて暮らせる。
すいっぴーが可愛い」



大井町の移住定住
コンシェルジュ
スベリィ・マーキュリー
です！

吉本興業所属の
芸人です！



「日用品がそろう店、飲食
店が多いため遠出しなくて
も生活用品が買えたり、
気軽に外食できたりして住
みやすいと感じた」

「子どもが生活する場所
には最適だと思います。同
年代の保護者が多く、ママ
友を作りやすい」

「夫婦2人とも、長い間東京に
暮らしていましたが、元々自然が
好きなのでほっとします」



大井町は こんな人におすすめ！

1 豊かな自然と便利さ、どちらも欲しい！

大きく分けて町の東側は丘陵地帯になっ
ていて自然が多く、西側には役場や駅を
はじめ、商業施設もあり、どちらも兼ね
備えているのが魅力◎

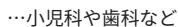
2 子育てしやすい町がいい！

学校や公園などの充実はもちろん、田植
えなどの農業やビザ作り、自然観察会な
ど子どもたちにとって豊かな体験がで
き、子育て世帯に◎

▼参照：

大井町三世同居等移住定住促進補助金の交付を受けられた方（令和3年2月から令和4年1月までの間に交付を受けられた方）を対象に、
実施した「大井町への移住定住に関するアンケート調査」より抜粋

大井町では、まちづくりの目標を「みんなでつなぐ大井の未来」とし、次世代を見据えた政策に取り組んでいるため、次世代を担う子どもたちへの支援も充実しています。



大井町で生まれ、出生届を提出し住民登録をした新生児に対して、誕生をお祝いし、ギフトカタログを贈呈。



子育ての身近な相談役である母子保健推進員が企画・進行する、初めてのお子さん（生後3か月～満2歳）をもつママたちの交流の場です。



乳幼児健診は、誕生～10～11か月児健診のあとには1歳6か月児健診となりますが、大井町では1歳を迎えたお子さんのための育児教室を開催しています。幼児への移行期を迎えたお子さんの、生活や歯のお手入れ、事故防止、食事について学ぶ教室です。

ひと目でわかる！

大井町 ワクワク子育てMAP



「小児科・産婦人科オンライン相談」

LINEや電話などを活用して、どこにいても簡単に妊娠・出産・子育て・妊活・不妊などの相談ができるサービスです。相談できるのは、産婦人科医、小児科医、助産師です。スマートフォンから“いつでも”“気軽に”“無料”でご利用できます。

平日18時～22時の間、10分間の予約制で相談できる「夜間相談」と、毎日24時間Webサイトからメッセージを送れる一問一答形式のサービス「いつでも相談」、そして予約なしで助産師とLINEのメッセージチャットが可能な「日中助産師相談」の3つの形式で相談に対応しています。利用対象者は、大井町在住の妊産婦の方、子育て世帯の方（15歳までの子どもがいる方）です。

おおい中央公園

「みんなが気軽にふれあえる公園」をテーマに2022年5月に開園。園内は芝生広場が広がり、子ども用遊具のほかにも健康遊具やバスケットコート、休憩所、一周600mのウォーキングコースなどもあります。



◎小規模特認校制度あり

大井町にある3つの小学校のうち相和小学校では少人数によるきめ細かな指導や特色ある教育活動を行っており、一定の条件のもと大井町内にある現在の住所のまま就学を認める「小規模特認校制度」を実施。学習やスポーツ・遊びなどの活動をする場を提供する放課後教室も開設しています。



◎交流体験プログラムの充実

大井町では、さまざまな体験イベントが開催されていて、家族連れを中心に人気です。田植えや稲刈り、みかんの収穫などの四季を感じることができる「農業体験」のほか、石窯で焼く「ピザ作り」や「そば打ち」などの食体験も展開しています。



子育て支援だけじゃない！ 暮らしやすい 大井町の充実 POINT！



大井町の魅力は、豊かな自然や子育て支援だけではありません。子どもから高齢者まで、多様な方が暮らしやすい町をめざし、さまざまな支援や取り組みを行っています。



【次世代のために！ クリーン＆エコな町】



◎大井町環境展

二酸化炭素の排出抑制や廃棄物の減量化・再資源化などの環境に配慮した取り組みについて、町内外の企業や団体の取り組み事例の紹介のほか、環境にやさしい製品の展示、環境に関する体験教室やごみ拾いウォーキングなどを開催しています。



◎ごみ

ごみの収集日がひと目でわかるカレンダーを配布。また、ごみの分別がパパッと検索できるごみの分別辞典サイト「ごみサク」もあり、家庭ごみの減量化をめざします。

◎補助金

「大井町スマートエネルギー設備導入費補助金」
地球温暖化の防止および環境保全意識の高揚を図るため、お住まいの住宅に「住宅用太陽光発電システム」や「定置用リチウムイオン蓄電池」などの設備を導入する方へ、その費用の一部を補助する制度。

◎太陽光発電

大井町には、太陽光からクリーンでエコロジーなエネルギーを生み出す「メガソーラー」が3か所あり、1,000kW 以上の大規模な太陽光発電所として機能しています。



「大井町電気自動車等購入費補助金」

地球温暖化防止対策の一環として、環境にやさしい電気自動車等の普及促進を図るため、個人または法人で電気自動車を購入する方に対して、補助金を交付する制度。

「大井町生ごみ処理機器等購入費補助金」

ごみの減量化を促進するため、一般家庭から排出される生ごみの自己処理を行う電気式生ごみ処理機又は生ごみ処理容器を購入する方に対して、補助金を交付する制度。

【健康 & 安全に暮らす町】



・未病バレー 「BIOTOPIA（ビオトピア）」

大井町には、「未病」をテーマとする施設「BIOTOPIA（ビオトピア）」があり、自然あふれる広大な土地で、「食」・「運動」・「癒し」をコンセプトに、楽しく体験しながら未病改善を実践できます。

※未病とは、心身の状態は健康と病気の間を連続的に変化するものと捉え、このすべての変化の過程を表す概念。



・防災を学ぼう！ スベリィラーニング

台風や地震対策など家庭での防災対策のために、スベリィと一緒に、気軽に楽しく防災を学ぶことができる動画。おいひょうたんチャンネルにて公開中！



『防災を学ぼう！スベリィラーニング』動画公開中・神奈川
県大井町ホームページ

・おい中央公園

公園としての役割のほかにも、いざという時のための防災機能があります。公園の中には防災備蓄倉庫や、かまどベンチなど様々な防災設備があり、災害が発生した時には支援活動の拠点となります。

・その他

土砂災害の警戒区域や洪水の浸水想定区域、避難所などの情報を掲載した「大井町土砂災害・洪水ハザードマップ」を配布。また、事前に登録したメールアドレス宛に、防災情報や不審者情報など、情報をリアルタイムに配信する「大井町あんしんメール」もあります。

【多様な人が集う町】



◎高齢者もイキイキと！

「おい！元気会」

地域介護予防活動支援事業として、おおむね60歳以上の方を対象に、外出の機会と交流の場を提供。自分らしい生活を応援するため、身体づくりに有効な元気体操と毎回さまざまな趣味活動（レクリエーション・小物作り・音楽会など）を実施。企画・運営は介護予防ボランティアとして「おい！元気会運営サポーター」が行っています。年に数回、保健師などの専門職による講話も行います。

◎パートナーシップ宣誓制度

一人ひとりの町民が互いに人権を尊重し、多様性を認め合い、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、令和3年7月1日に「パートナーシップ宣誓制度」を創設しました。

娘が伸び伸びと 公園で遊ぶ姿に 感動しました

上原さん夫妻（夫：僚馬さん、妻：英美さん）は、小学4年生の娘さんと3人家族です。2023年にマイホームを購入し、横浜市から大井町へ移住しました。移住を決めた最大の理由は、「子育てに適した環境を求めて」。移住後は、娘さんが伸び伸びとさまざまなことに挑戦する姿を見て、喜びを感じているそうです。

Q：移住したきっかけを教えてください。

英美さん：横浜市内に住んでいたのですが、小学生の娘の遊ぶ場所がないことを感じていました。家の近くの公園には、子どもたちの姿がない。学校から帰ってきたら、ランドセルを置いてすぐ「遊びに行きます！」というのが自然な風景だと思うのですが、それができていない環境に違和感を抱いていました。子どもが家庭の外で社会を築いていくタイミングに、この環境では限界だと感じ、家族で話し合って移住を決断しました。

僚馬さん：私も子どもの頃は当たり前のように友達と遊びに行っていたので、娘が1人で家の中にいる状況を、なんとかしてあげたいと感じていました。

Q：大井町を選んだ決め手はなんですか？

英美さん：コロナをきっかけに夫の会社もリモートワークが導入され、数カ月間に1度の出勤でよくなりました。そこで、会社には通勤可能な範囲でありながら、自然が豊かで、公園で子どもが遊ぶこと、車の通りが少なく安全に通学できることなど、住みたい場所の条件を話し合いました。いくつかの移住相談会に参加して話を聞く中で、大井町が最も条件に合っていると感じました。

僚馬さん：検討期間中、大井町では「お試し住宅制度」を実施していて、2週間2万円で一軒家を借りることができました。その滞在中におおい中央公園と出会ったことが、最終的な決め手になりました。放課後にはたくさんのお子どもたちが公園に集まり、元気に遊んでいたんです。

英美さん：娘も中央公園を見てすぐに気に入り、「ここになら引っ越したい」と言ってくれました。私自身も、都会ではあまり見かけないカエルやセミ、蝶などがたくさんいることに感動しました。それに、大井町には登下校時に旗を持って見守ってくれる「にこにこパトロール隊」の皆さんがいて、子どもたちが元気に挨拶している様子を見て、とても素敵な町だと感じました。

Q：移住後に、娘さんの変化は感じますか？

英美さん：初めてこの町の小学校に登校したその日に、「友だちができたから遊びに行ってくる」と言ってきました。そして、公園で本当に伸び伸びと遊ぶ姿を見て、「これだ、これ！」と思いました（笑）。引っ越してきてからは、「今日は○○ちゃんと遊んでくる」とよく出かけるようになり、自転車に乗っておつかいに行くなど、さまざまなことに挑戦するようになりました。

僚馬さん：一人っ子なので、そういう意味でも一緒に遊ぶ友達ができて本当に良かったと思っています。

上原家の大井町オススメポイント

おい中央公園

2022年に誕生した、町の新しい憩いの広場です。ウォーキングコースをはじめ、遊具やバスケットボールコートなどが整備されています。また、防災備蓄倉庫や60トンもの地下貯水タンクが備えられており、地域の防災拠点としての役割も担っています。



英美さん：「娘が引っ越す際に『犬を飼いたい』と言ったので、犬の散歩にも利用しています。富士山がきれいに見えまし、芝生が整備されていて、その上を走るととても気持ちがいいです。」

大人も住みやすい大井町

Q：お2人も、住みやすさを感じていますか？

英美さん：以前住んでいた場所は車通りが多く、道を歩くときも体に力が入って緊張していました。でも、今はそうした心配もなく、本当にリラックスした状態で過ごせています。また、スーパーが多く、買い物に困らないのも嬉しいポイントです。

僚馬さん：野菜ももちろん美味しいですが、小田原漁港から直送される新鮮な魚が食べられるのも嬉しいです。

Q：お出かけはされますか？

英美さん：美味しいご飯屋さんもあるので、「あそこのランチを食べに行ってみよう」と出かけたり、2人で森林浴をしてリフレッシュしたりと、夫婦で出かけることも増えました。

僚馬さん：車で数十分走ると、山北町の「洒水の滝」という滝を見に行けますし、自然が好きな人には楽しめるスポットがたくさんあると思います。

Q：町の人たちの印象はいかがですか？

英美さん：フレンドリーな方が多いと感じます。この町に引っ越してからは、ご近所さん同士で仲良くさせていただくことが増えました。

僚馬さん：今住んでいる地域は新築の物件が多く、移住してきた方もたくさんいらっしゃいます。だからこそ、感じていることが似ていて、自然と仲良くなることができました。

英美さん：大井町に昔から住んでいる方々も、とても気さくな印象を受けます。歩いていると、自宅の庭で花を切っていた女性から「良かったら（花を）持っていき？」と声をかけられ、いただいたこともありました。さらに、子どもたちの安全を守る「にこにこパトロール隊」の皆さんは、大人にも「おはよう！」と明るく話しかけてくれます。町の人との繋がりを感じられて、とても居心地がいいです。

上原家の大井町オススメポイント

大井町ににこにこパトロール隊

地域の安全を守るために活動するボランティア団体です。登下校時に旗を持ち、通学路を見守りながら、子どもたちに声をかけて元気な挨拶を交わしています。「自分のことは自分で守る。自分たちのまちは自分たちで守る。」を合言葉に、町全体で子どもたちを見守る温かなコミュニティが形成されています。

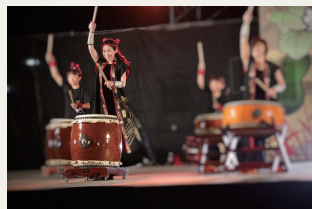
これから移住する方へのアドバイス

Q：これから大井町に移住する方にアドバイスはありますか？

英美さん：「お試し住宅」制度は利用した方がいいと思います。私たちは1週間で決めましたが、慎重な方は四季を変えて試してみるのもいいと思います。あと、車はあったほうが便利だと思います。私はペーパードライバーだったので、最初はすごく苦戦しました（笑）。

Q：土地に馴染むコツはありますか？

英美さん：やはり挨拶が大切だと思います。自分から声をかけるのは勇気がいりますが、それができれば馴染むのも早いと思います。また、地域のコミュニティに参加するのもいいと思います。私たちは「大井ひょうたん夢太鼓」という和太鼓の演奏チームに夫婦で参加していますが、その活動もとても楽しいです。



Q：物件はどのように探しましたか？

英美さん：日当たりが良く、収納があり、車が停めやすい家を探していました。不動産サイトなどで探していましたが、今のマイホームは「お試し住宅」の利用期間中に歩いていた際に、「売り出し中」の看板で見つけました。

Q：これから大井町でやりたいことはありますか？

英美さん：私はヨガやマインドフルネスの講師もしています。この町の豊かな自然の中で、都内に住む方向けにリトリート（日常から離れて心身を癒す体験）プログラムを提供したいと考えています。

このプログラムでは、大井町の魅力を生かし、他の地域から来た方々にも、ほっと一息つけるような体験を提供できればと思っています。



英美さん Instagram
アカウント



大井町は、 農業を始める人を 受け入れる風土がある

「あしがら内藤農園」を経営する内藤光さんは、2020年に山梨県から大井町に移住しました。移住後、町にビニールハウスを建て、トマト栽培に挑戦。小田原の農協直売所に卸すほか、ビニールハウス前での直売も行い、町の人々に大人気です。現在は奥様と4歳の娘さんの3人家族。働きやすさだけでなく、子育てや住みやすさにおいても、大井町に移住して良かったと感じているそうです。

Q：移住したきっかけを教えてください。

以前は山梨県の農業生産法人に勤めていましたが、結婚を機に独立を考えました。妻の実家が大井町だったため、義両親の介護を考慮し、独立する場所として大井町を選びました。

Q：不安だったことはありますか？

一番不安だったのは、事業が上手くいくかどうかです。「いい農地が見つかるか？」という不安もありました。結果的には、義両親のついでで今の場所が見つかり、大井町役場の制度を利用してスムーズに契約できました。役場からは、ビニールハウスを建てるための融資支援や、新規就農者認定のための支援を受け、とても助かりました。

Q：大井町の印象はいかがですか？

妻は「田舎だよ」と言っていたのですが、住んでみるとそれほどでもないと感じました。町内には一通りの買い物ができるお店があり、利便性が高いと思います。

また、「いい人が多く、町の雰囲気が出る」とも感じます。直売所の前でお客さん同士がお話をされていて、よくよく聞いてみたらお二人とも初対面だったり（笑）。開かれた雰囲気、近所づきあいも活発に感じます。

Q：町にはすぐに溶け込むことができましたか？

移住してすぐに、義両親の紹介で消防団に入らせていただきました。そこでも、「よそ者」という扱いはなく、皆さんが快く受け入れてくださいました。排他的な雰囲気は、大井町にはないと感じています。

働きやすさについて

Q：事業はすぐに軌道に乗りましたか？

比較的うまくいった方だと思います。農業生産法人にいた頃は20品目を栽培していましたが、ここではトマトに特化して栽培することに決めました。一つの品目に絞ったことが良かったように思います。収入も今は安定しているので、独立して良かったと感じます。



Q：農業者同士のつながりはできましたか？

「足柄大井農園」という、若手農業者の団体に所属しています。そこでは、共同でマルシェを開催したり、共同出荷を行ったり、勉強会をして情報交換したりしています。こうした横の繋がりががあると、野菜の売り先を紹介してもらうなど、助かることが本当に多いです。

この団体は、封建的な考え方がなく、みんなフラットに接しています。こうしたコミュニティは、代々続く農業者の声が大きくなると聞きますが、そんなことはありません。助け合いの雰囲気があり、新規参入者を受け入れる風土もあると思います。

今でも勉強会を定期的に開いていますが、今後はその回数を増やし、それぞれの農業者の規模拡大や新しい作物への挑戦をサポートして、さらに助け合っていきたいと考えています。

内藤さんの大井町オススメポイント

足柄大井農園

若手農業者によって2023年に発足したグループで、地域の農業振興を目指しています。「ひょうたん祭」、「産業まつり」など町内の行事に参加して、農産物の販売を行うなど、町と農業者の両方が発展する活動に取り組んでいます。

子育てのしやすさについて

Q：子育ての面で良かったことはありますか？

移住した年に娘が生まれましたが、子育て支援が充実しており、とても助かっています。例えば、役場では初めて子どもを持つ母親たちの交流の場として「そうさんクラブ」を開催しており、娘が幼稚園に上がる前は、妻と一緒に参加して楽しんでいました。また、現在は幼稚園に通っていますが、預かり保育で遅くまで見てもらえて助かっています。さらに、小中高生の通学路を見守る「大井町にここパトロール隊」の皆さんもおり、これから学校に通わせる際も心強く感じています。

Q：休みの日は家族でどんなことをしていますか？

車で約 40 分の距離にある平塚市総合公園に行くこともあります。また、少し足を延ばせば山北に温泉があり、小田原には海もあるので、家族で楽しめるスポットが近くにたくさんあるのが嬉しいです。

Q：一日の流れを教えてください。

7 時半にビニールハウスに来て、直売所を開けた後、配達に出ます。8 時半頃からビニールハウス内で作業をし、お昼ごはんは家で食べます。その後、再度作業を行い、早い時で 18 時頃に帰宅します。子どもとの時間も比較的取りやすく、充実した毎日を送っています。

内藤さんの大井町オススメポイント

ぞうさんクラブ

第 1 子を持つお母さんと生後 3 か月～満 2 歳のお子さんが参加できる交流の場です。月に 1 回、大井町保健福祉センターで、母子保健推進員が企画するさまざまなアクティビティが行われています。



これから移住する方へのアドバイス

Q：これから大井町で新規就農する方にアドバイスはありますか？

技術や知識の面でも、ある程度農業について学んでから独立する方が良いと思います。また、事業計画が重要なので、就農までに準備や計画を綿密に立てることが大切です。

Q：大井町には、どんな人が住みやすいと思いますか。

絶対条件ではありませんが、人付き合いが苦にならないほうが良いと思います。消防団や自治会活動など、移住者を受け入れる風土があるため、こうしたコミュニティに積極的に参加できる方が溶け込みやすいです。また、最近では中央公園周辺の住宅に若い世代が増えており、新しい人を受け入れる雰囲気があるので、人付き合いが得意な方はすぐに馴染むことができると思います。

スベリィ・マーキュリーが語る！

大井町への移住が良い理由 BEST3



大井町の笑顔特派員であり移住定住コンシェルジュでもあるスベリィ・マーキュリー。2016年から町の魅力発信に携わり、以来、数々のイベントに出演し、町を盛り上げてきた。今や役場には彼の机が設置されているほど。大井町の魅力を知り尽くした男が、同じ吉本興業の神奈川県住みます芸人「アルバトロスしん」に、大井町が移住先として「オススメ」といえるポイントを全力プレゼン！

アルバトロスしん スベリィさんは今や大井町では、トム・クルーズくらいの知名度だとお聞きしています！

スベリィ いや、フレディー・マーキュリーでやってるから、トム・クルーズ出て来ちゃったらややこしいから！

アルバトロスしん それこそ2024年12月にはみかんまつりに呼んでいただいて。スベリィさんが出たら「うわー！」って会場が盛り上がるんですよ。ほんとに町民のみなさんに愛されているなど。

スベリィ そんなことあったっけ？（笑） でも、町民のみなさんとはイベントなどで接する機会は多いので、ありがたいことにそういう風に温かく迎えてくださることが多いですね。

アルバトロスしん 面白いのが、スベリィさん、町にお知り合いがいっぱいいて。役場の方だったり。

スベリィ そうなんです。あと、僕は南足柄市出身なので、高校のときの同級生が大井町で働いていたり、同級生のお母さんがイベントに来て「ほら、高校の時、泊まりに来たことあるよね？ 覚えてる？」と話しかけてくれたりします（笑）。

——では、今回、そんなしんさんに大井町の魅力の3つのポイントを発表していきましょう！

第3位 新鮮でおいしい野菜が、手ごろな値段で購入できる！

スベリィ まず、大井町の温暖な気候や豊かな土壌の関係で、いろんな野菜が作れるんです。聞いた話では「作れない野菜がほぼない」ほどらしく。1月の産業まつりでは農産物品評会というのもあって、地元の農家の方が選りすぐりの野菜を出品するんですけど、新鮮な野菜はもちろん、特産品や加工品も出て、こんなのも採れるのか、と驚くことばかり。しかもおいしい！ 赤田という地域の土が非常に豊かで、とくにサツマイモや大根など根菜類がおいしいんです。新鮮でおいしい野菜が、直売所も町のあちこちにあるので値段もお安く手に入るんです。

——おい中央公園でやさしい市をやっているという情報もありました。

スベリィ そうですね。おい野菜の市というのが月1回開催されていて、旬の野菜がたくさん並ぶんです。お子さんがいる方は、食育的な観点からもうすごくいいと思います。

アルバトロスしん 確かにファミリーで住むには最高な条件ですね！ お値段も都心よりは少し安いんですか？

スベリィ 安いと思います。例えばみかんでも箱で買えて、しかも安い。直売所とかもたくさんあるので安いと思います。

第2位 町民のみなさんの「楽しいこと好き感」がすごくある！

スベリィ 大井町の町民のみなさんは、お祭り好きというか、楽しいことが好きだし、みんなで楽しもうという気持ちがとてもあるんです。スベリィが笑顔特派員になりたての頃に担当した仕事で、当時は町民体育大会というもので。自治会ごとにチームを作って運動会するという内容でした。笑顔特派員になってまだ1か月ぐらいで、僕が誰かみんな分かっていない状態で「なんか知らないおじさん来たぞ」みたいな感じなんですけど、そんな中でも、曲をかけて踊るというのを一緒にみんなやってくれて。みんなが僕に「これ食べて」とお昼ご飯まで分けてくれたんですよ。のどかな環境で育った方々だからか、他のところから来た方への抵抗があんまりないからすんなりなじめると思うし、受け入れる土壌みたいなのはすごくあると思います。

あと、楽しいことがあれば、みんなで楽しもうという気持ちもすごくあって。大井よさこいひょうたん祭というすごい規模のお祭りをずっとやりつつ、今も進化を続けているお祭りなんですよ。そういうのは楽しめるポイント

になるんじゃないかと。

アルバトロスしん いい！ 引越したい！ 確かにイベントに出させてもらっても、私が誰がよくわからなくても「待ってました！」という感じで迎えてくれる感じはあります。本当にみんな優しいなって感じました。横のつながりがあって、すごくいいなって感じました。みかんたくさんくれましたし（笑）。

スベリィ 以前にちょっと聞いた記憶があるんですけど、大井町ぐらいの規模感が、町として大きすぎず、小さすぎずちょうどいいらしいんですね。一体感も出やすく、バランスもいい。そういう魅力はある気がします。

第1位 大井町では、いろいろな体験ができる！！

スベリィ 大井町は体験観光っていうものにごく力を入れてまして。僕も今、企画財政課という部署に机があるんですけど、その前年度は地域振興課に机がありまして。豊かな自然など町の資源を使っているいろんなワークショップなどを開催しているんですね。神奈川大井の里体験観光協会といって、四季の里に事務所があるんですけど、そこに40種類以上のワークショップがあります。ピザ作りや田植え体験などのほかにも、栗のイガを使って、そのイガを煮たもので布とかを染める「栗のイガ de 染め体験」とか、「竹アカデミー」と言って、竹炭石鹸を作ったり、竹を使ってバウムクーヘンを焼いてみたり。自然の中であって、普通なら捨ててしまうようなものも活用して、みなさんに楽しい“体験”を提供する素晴らしいプログラムがたくさんあるんです。これは、他の町にはない強みなんじゃないかなと。

アルバトロスしん 廃棄されるものの活用ってまさにSDGsですね！「竹アカデミー」、面白そうですね！

大井町担当

竹アカデミーでは、バウムクーヘン作りや竹の伐採以外にも、竹筒でご飯を炊いてみるのも好評です。これがまた、美味しいんですよ！ あと、みかんの木を1本分全部もぐことができる「総もぎ体験」もとても人気があり、募集がすぐに埋まってしまうほどです。

スベリィ みかんの畑を持っている方が高齢の方だと、全部もぎきれないというところで、それを体験という形で提供しているんですね。みかん農家の方も、体験をする人もみんなが幸せになれる内容になっています。

★スベリィの夢は大井町での“スベリィ寄席”

——大井町とともにあるスベリィさんですが、成し遂げたい夢はありますか？ それこそ町長になりたいとか。

スベリィ いやいや、恐れ多いです……。でも、大井町のおかげで、芸人でいられていると言っても過言ではないので、もっと人を呼べるような芸人になりたい。それで大井町をもっと知ってもらい、足を運んでもらい、大井町のファンになってもらえたらうれしいです。あとは人が集える場、子どもたちが気軽に立ち寄れる場みたいなものを大井町に作っていただけたらいいと思います。

アルバトロスしん そこに劇場があるみたいなことですかね……？ スベリィ寄席、いいですね！ そうなったときにはぜひ私も呼んでください！

大井町担当

他の市町村ではなかなかない形で、大井町をPRしていただいているスベリィさん、今後もさらにご活躍いただき、いつかスベリィ寄席を実現させてください！



● PROFILE



スベリィ・マーキュリー／1981年11月5日生まれ、神奈川県足柄市出身。NSC東京7期生。「特命かながわ発信隊」のメンバーであり、2016年より大井町笑顔特派員として、さまざまな活動を行っている。



アルバトロスしん／1981年12月18日生まれ、神奈川県横浜市出身。NSC東京16期生。「よこはま盛り上げズ」の一員として活動していたが、2019年1月に「神奈川県住みます芸人」に就任。

スベリィの考える 「休日の過ごし方プラン」



朝	早起きして 四季の里直売所で野菜を購入
午前中	おい中央公園で子どもと一緒に遊ぶ  あの開放感！ 富士山を見ながら遊ぶことができる。非常時の際は防災にも。ベンチはかまどにもなります！
昼ご飯	『根古屋（ねこや）』でから揚げ定食  いっぱいオススメしたいところはあるんですけど、ひと口目の喃だときの味わいが、他の店にはない！
午後	インドアな気分なら役場の隣にある生涯学習センター内の図書館へ。アウトドアな気分なら、乗馬クラブやカート場、射撃場などでさまざまな体験ができます。
夕方	四季の里の隣にある、おいゆめの里で夕焼けを堪能  このおいゆめの里は富士山が見えて景色がキレイなんですけど、じつは夕焼けがとってもキレイなんです！ オレンジ色の空に染まる富士山をぜひ！ 桜の時期にはライトアップもあるので、それもおすすめ。
夜ご飯	朝買っておいた野菜で、家で野菜パーティー  竹で串を作って…までできたらいいですが、BBQみたいにただ焼いただけでも美味しいです。ちなみに、ちょっと行くときすぐ海なので、海産物も意外とおすすめです。



★地酒

大井町には2つの蔵元があります。どちらも味わい豊かな日本酒を造っていて、なんと「大井町地酒で乾杯を推進する条例」があるほど！お酒好きには必見です。

まだまだある！

大井町が好きになる小ネタ

★すいっぴー

町のイメージキャラクターであるすいっぴー。すいっぴーの曲があって、幼稚園や小学校では体育の授業で踊ったりもしているため、子どもたちからの知名度が高いです。よく卵に間違われていますが、これはアルファベットの「O」（大井町の「O」）の形です。



★隠れ絶景スポット

ビオトピア近くにある「めがね道」。ここからの景色は大井町を一望できて、町の支配者になったような気持ちになれます（笑）。隠れ絶景スポットです。

★お水

大井町の水道水は、全て深層地下水を汲み上げたものです。

★フェイジョア

町の特産品。よく言われるのは、パイナップルとバナナを合わせたような味で、食感もシャリシャリ。そんな幻のフルーツにも出会えます。



★ひょうたん

古くから町のシンボルとして有名で、「ひょうたんの町」と呼ばれるほど。6～8月頃には上大井駅にひょうたんがぶら下がっているのを見ることができます。ひょうたんの形をしたひょうたん池のほか、ひょうたんランプのワークショップもおすすめ。



まとめ



移住を検討する方にスベリィからひと言 「大井町への移住は心の底から オススメできます！」

子育てをする中で、体験イベントはもちろん、いろいろなことを子どもにしてあげられるし、中央公園付近に戸建てが増えていることもあり、住宅の選択肢も増えています。都心に比べると、賃貸でも購入でもお手頃なのですから暮らしやすいのではないかと。そのあたりの補助制度も充実しています！！

さらに、土壌もよく、里山もあるため、農業を始めてみたいという若い世代の方も増えてきています。今の仕事をしながら、週末はこちらで農業に取り組むという暮らしをしたい人にもオススメできます。

○移住に関する補助制度

■大井町三世帯同居等移住定住促進補助金

大井町に住宅を新規取得した場合、町外から大井町に移住をした方には10万円、Uターンで戻ってきた人には20万円、三世帯同居をする方には30万円を交付する、充実の住宅取得補助の制度。住宅を購入した場合だけでなく、三世帯同居のための改修でも補助金があります。

補助金の種類	対象者	対象住宅	補助金額
三世帯同居住宅取得補助金	三世帯同居をする方で以下のいずれかに該当する方 ・親世帯または子世帯のどちらか一方が転入する場合。 ・親世帯・子世帯ともに町内に居住していて、町内に住宅を新規取得し同居する場合。 ・すでに三世帯同居していて、現在居住している住宅を建て替える場合。	町内に新規取得	30万円
三世帯同居住宅改修補助金	三世帯同居をする方で以下のいずれかに該当する方 ・親世帯または子世帯の一方または両方が転入する場合。 ・すでに三世帯同居していて、現在居住している住宅を増・改築する場合。	町内の住宅を改修工事	20万円
住宅取得補助金	過去・現在に1年以上大井町に居住していた方(定住、Uターン移住)	町内に新規取得	20万円
	三世帯同居をする方で以下に該当する方 ・親世帯および子世帯の両方が転入する場合。		20万円
	町外から町内に転入する方		10万円

■お試し住宅制度

大井町での生活に興味をもったら、まずはお試し住宅で暮らしてみませんか？ 2週間で20,000円という試しやすい料金で、お試し住宅を利用可能。利用期間は2～8週間。

■夢おいファーマー制度

誰でも気軽に農業が始められるように、農地を借りるための要件を緩和。農業のイロハを知らない方でも、すでに農業をされている先輩ファーマーたちにアドバイスやサポートを受けることができる。家庭菜園、定年後のセカンドライフ、週末だけのファーマーなど「農ある暮らし」の実現が可能に。

WeLcOmE OiMaChI!



ようこそ
大井町!



X (神奈川県大井町)

https://x.com/oitown_official



LINE (大井町)

<https://lin.ee/gXgGEM18>



Instagram (神奈川県大井町【公式】)

https://www.instagram.com/oitown_official/



YouTube (おおいひょうたんチャンネル)

[https://youtube.com/
@oitown1956?si=mDFrqiUbQUzO0wA](https://youtube.com/@oitown1956?si=mDFrqiUbQUzO0wA)



facebook (大井町)

<https://www.facebook.com/oi.town>



公式ホームページ (大井町)

<https://www.town.oi.kanagawa.jp/>



神奈川県大井町移住定住ガイドブック

発行：令和7年3月

編集発行：大井町企画財政課

〒258-8501 神奈川県足柄上郡大井町金子 1995 番地

電話：0465-85-5003

E-mail：kikaku@town.oi.kanagawa.jp